

『ケーススタディの作成法と展開』

ケーススタディは、研修受講者が自ら問題に気づき、主体的に問題解決を考えるための有効なツールです。
どんな場面で、どんな内容で、どんな風にケーススタディを用い、どんな指導を行うのかは十分に考えておきたいポイントです。
今回は具体的なケーススタディの提供とその留意・展開法を学んでいただきました。



【内容】

今回は、ピンチヒッターとしてファシリテーターに細井講師をお迎えし、参加いただいた皆様と近い目線での鍛錬会となりました。

「キャリアデザイン研修（35歳）」という具体的な研修テーマに合わせて、コンテンツを考え、それに伴ったケーススタディを考えていただきました。

研修講師のリアルな体感を交えながら、ケーススタディを用いることで得られる効果についてもお話いただき、参加者の皆様が頻りにメモを取られる姿が印象的でした。

